これからの
三十年も
世界のために

HICARE

被爆75年　HICARE設立30年　福島事故10年

国際シンポジウム

オンラインライブ配信

日時　2021 2/11（木・祝）　13:00～16:55

参加無料　事前申込要（申込者へURLを送付）　手話通訳あり

プログラム

●13:00～	主催者あいさつ・来賓あいさつ
●13:30～	基調講演① メイ・アブデル・ワハブ（IAEA）
	基調講演② ザナット・カー（WHO）
●14:40～	シンポジウム第1部 広島、長崎、福島のパネリスト5名による発表
●16:05～	シンポジウム第2部 総合討論「これからのHICARE」 中国新聞社・今中亘氏による提言
●16:50	閉会あいさつ

●HICARE（ハイケア）は、広島から世界の被ばく者医療に貢献することを目的として、10の団体が集まり、1991年に設立されました。

●HICAREはこれまで、約40の国から、700人以上の医師や研究者を受け入れて、被ばく者医療の研修を行ってきました。

●また、HICAREは、ウィーンに本部があるIAEA（国際原子力機関）と協力して、広島で国際医療研修を行っています。

主催：放射線被曝者医療国際協力推進協議会（HICARE）
http://www.hicare.jp/

後援：外務省、厚生労働省、広島県医師会、広島市医師会、広島大学、広島大学病院、広島大学原爆放射線医科学研究所、放射線影響研究所、広島原爆障害対策協議会、広島赤十字・原爆病院、長崎・ヒバクシャ医療国際協力会（NASHIM）、広島県、広島市

問い合わせ先：HICARE事務局（広島県被爆者支援課内）
Tel.082-228-9901　Fax.082-228-3277

参加申込書

FAX 082-221-1718

2月8日(月) 申込締切

シンポジウム(オンラインライブ配信)に参加を希望される方は、右のQRコードより申し込みフォームにご入力いただくか、本参加申込書にご記入の上、FAXでお申し込みください。電話でのお申し込みも受け付けております。

※事前申込された方へ、イベントの開始前に、事務局から視聴用URL(YouTube)をメールでお送りします。

開会行事 13:00~13:30

主催者あいさつ／神谷 研二 HICARE会長

来賓あいさつ／越智 光夫 広島大学長　松村 誠 広島県医師会長
湯﨑 英彦 広島県知事　松井 一實 広島市長

基調講演 13:30~14:30　座長／丹羽 太貫 放射線影響研究所 理事長

IAEA(国際原子力機関)
原子力科学・応用局　ヒューマンヘルス部長
メイ・アブデル・ワハブ May Abdel-Wahab

IAEAのヒューマンヘルス活動とHICAREとの協力
～過去から未来へ～

※英語で講演、日本語吹替選択可

WHO(世界保健機関)
気候変動・健康・環境局　放射線チーム研究員
ザナット・カー Zhanat Carr

放射線・原子力緊急事態におけるメンタルヘルス及び心理的支援のためのWHOの枠組み

※英語で講演、日本語吹替選択可

座長／前田 亮 広島原爆障害対策協議会 健康管理・増進センター 所長

	パネリスト		テーマ
シンポジウム 第1部 14:40~15:55	放射線影響研究所 業務執行理事	児玉 和紀	HICARE30年の歩み
	広島大学原爆放射線医科学研究所 所長	田代　聡	原爆放射線医科学研究所の取り組みと今後の展望
	福島県立医科大学医学部 放射線災害医療学講座 主任教授	長谷川 有史	ご恩返し ー 支援と教訓を踏まえて
	長崎大学原爆後障害医療研究所 国際保健医療福祉学研究分野 教授	高村　昇	長崎から世界へ:長崎・ヒバクシャ医療国際協力会(NASHIM)の取り組み
	広島大学大学院医系科学研究科 放射線腫瘍学 教授 広島がん高精度放射線治療センター長	永田　靖	ここまできた放射線治療

座長／児玉 和紀 放射線影響研究所 業務執行理事

	パネリスト		テーマ
シンポジウム 第2部 16:05~16:50	シンポジウム第1部の座長及びパネリスト		総合討論「これからのHICARE」
	中国新聞社 特別顧問	今中　亘	今後の広島が果たすべき役割と展望に係る提言 『世界のヒバクシャ』から30年

閉会 16:50~16:55　閉会あいさつ／土肥 博雄 広島赤十字・原爆病院 名誉院長

お名前		電話番号	
メールアドレス		お住まいの地域	広島県内 ・ 広島県外 ・ 国外
職業または所属	医療関係 ・ 研究機関関係 ・ 団体職員 ・ 学生 ・ その他(　　)		

※ご記入いただいた個人情報は、この事業の目的にのみ使用します。

●基調講演以外のプログラムは日本語のみで進行します。　●プログラムの内容は変更となる場合があります。

お申し込み先

被爆75年　HICARE設立30年　福島事故10年

国際シンポジウム 事務局

(株)広島朝日広告社内

Tel.082-228-0131

Fax.082-221-1718